

# 人間がもたらした環境問題

T・N

ぼくが裏磐梯に行って知りたかった事は自分が課題にしていた「環境問題」についてです。得に、「人間が山に入るだけで環境をこわす」という事を知った時はびっくりしました。なので人間があたりまえのように歩いている「登山道」はどのようになっているかについてなど調べて知りたかったです。山に入ると、登山道は植物が生えていませんでした。木の根っこがむき出しになっていたので足をつっかえそうになりました。あと登山道だけ土の高さが変わっていました。

このような事がおこっているのは、人間が植物をふんで歩いているため、圧力がかかってしまい植物が生えなくなり、木の根っこがむき出しになっているのです

ぼくがこの研究に興味を持ったきっかけは最初のほうの授業の「集団登山は自然破壊！いや人が入ること自体が・・・」というタイトルの授業を受けた時にどんなに人間が自然の事を考えていなかったかについて教わりました。それを聞いていると自分も調べたくなってきました。また、自然のために自分も何かできる事がないだろうかと思ったのがこの研究に興味を持ったきっかけでした。

そしてぼくが裏磐梯へ行ってどうしても見たかったものは、雄国沼や五色沼です。得に雄国沼では、湿原のふみ荒らしについて環境問題になっているとわかったので見てみたいと思いました。また、登山道がどうなっているかも見たかったです。理由は、人間のせいで登山道がどうなっているかについて課題にしていたので、絶対に見て、研究発表の時に発表しておきたかったので、登山道は必ず見ておこうと思いました。

## 裸地化と植物について

1日目は五色沼探勝路を歩きました。このコースで知りたかったことは、本当に登山道は裸地化しているか、また外来種の動物や植物は本当にいるのかについてです。そんなことを頭にいれながら歩いていると、登山道に植物が無くてたて方向に溝ができる「洗屈」という現象もおきていました。ぼくは、このような事を見て「こんなにも人間はひどいことをしていたのか」とあらためて実感しました。

そして、外来種の植物を探していたら、先生が先に見つけてくれました。その外来種の植物名はオオハンゴンソウ 1~3m程度のどこにでも生えていそうな植物でした。また、ブラックバスという外来植物が湖や沼の中において、ブラックバスが沼の中にいると水生生物が激減してしまい、生態系がくずされてしまうと先生がおっしゃっていました。

2日目は、雄国沼周辺と雄国山の山頂をめざすコースでした。このコースで知りたかった

事は、雄国沼まで行く道にはどのような植物があるのか、また雄国沼の湿原にはどのような植物があるのかについてです。雄国沼まで行く道にはブナの木が沢山あり、3,4年に一度しかブナから落ちるといふブナの種子があちこちにありました。また、見ためはきれいで美しいトリカブトという植物がありました。しかし、トリカブトにはアコニチンという人間が飲むと死に至ってしまう強力な毒が含まれているとガイドの先生教えてくださいました。湿原には、たくさんの高山植物がありました。また、夏になると、黄色の色が特ちょうの「ニッコウキスゲ」といふ高山植物が、沢山生えてくるとガイドの先生が教えてくださいました。

### 裸地化とトリカブト

ぼくが文章以外に取り入れたいものは、登山道が裸地化している写真です。この写真を取り入れたい理由は、「人間が山に入るだけでこんな被害受けさせているんだ」ということを理解してほしいからです。また、環境問題について、裸地化のことだけでなく、森林破かいなどの問題に興味を持ってほしいからです。また、雄国沼の近くにあった強力な毒がある「トリカブト」といふ植物の写真を取り入れます。



### まとめ

ぼくがこの自然体験学習を通して学んだことの一つめは環境問題についてです。環境問題さまざまなことがありました。例えば「人間が山に入ると環境をこわす」といふ事でした。なぜかといふと、人間が山に入ると植物がふむといふ事と同じ事なので、人間が歩いていふ登山道は圧力がかかってしまうので植物が無くなってしまふのです。また、木の根っこ

がむきだしになってしまうことや、縦方向に溝ができてしまう「洗屈という現象がおこってしまうのです。さらに、悪質な登山者の場合だと山にある植物をとってってしまう悪い事をしてしまう人がいるのです。

このようなことを知った時はびっくりしました。また自然のために身近からできることは積極的にやっていきたいとおもいました。

そして、「裏磐梯の大地・福島県の人々のシートを読んで、福島県の人々が原発の放射線などにどんなに苦しんでいるかなど学ぶことができました。

さらにウォークラリーで得られたことがあります。それは協力性です。ウォークラリーは班のみんなが力を合わせないとゴールができないと思います。そのようなところから協力性が高められたと思います。

また、ぼくは、「環境保護」という分野で調べてきたので今、地球ではどんなに大変なことがおこっているかについて知ることができました。

また、今回調べた事だけではなく、環境問題についてもっと調べて環境問題についての意欲を高めていきたいと思いました。